

1月21日（金）からのまん延防止等重点措置期間における鶴見公会堂の施設利用につきましては、利用時間、利用人数等のご利用条件に変更はありません。下記【ご利用案内】のとおり。

■実施期間：令和4年1月21日（金）～まん延防止等重点措置が解除される日まで。

■新型コロナウイルス感染拡大防止を理由としたキャンセルの申し出につきましては、一定の条件を全て満たす場合は全額返金とします。

（対象期間）令和4年1月21日（金）～令和4年2月13日（日）までのご利用分。

令和4年1月21日
横浜市鶴見公会堂

*内容は変更になる場合があります。

【ご利用案内】

項目	内容		
施設利用時の感染防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省が示している『新しい生活様式』の実践例に記載されている「基本的感染対策」「基本的生活様式」等の励行。身体的距離の確保、マスク着用、手洗い、3密回避等。 活動内容に係る感染防止対策及び施設利用者の人数管理、誘導など入場整理等の対応については、各団体が示しているガイドライン等に準じて実施。 利用者名簿（緊急連絡先）の作成 ※施設利用団体が神奈川県「LINE コロナお知らせシステム」導入済であれば作成を不要とすることができる。 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空け、可能な限り正面は避ける。 各部屋の利用人数・上限は、感染防止対策が徹底されていることを条件に100%以内とする。 客席、ロビー等の混雑回避のための人流整理及び誘導等の徹底。 利用中のドア開放など十分な換気対策の実施。 当面、全館飲食禁止。水分補給程度は可。 		
開館時間	午前 9 時 ～ 午後10時 （入館）午前8時45分		
受付時間	（来館受付）午前 9 時 ～ 午後8時30分 （料金支払）午前9時～午後8時30分 （電話受付）午前10時 ～ 午後9時50分		
受付日	区分	講堂	会議室等
	市民・市内在勤	6か月前	3か月前 ※講堂と同時利用は6か月前
	横浜市以外	1か月前	
利用時間	（午前）午前 9 時 ～ 正午		（昼間）午前 9 時 ～ 午後 5 時
	（午後）午後 1 時 ～ 午後 5 時		
	（夜間）午後5時30分 ～ 午後10時		注)利用時間内に現状回復、消毒、職員チェック等が終了するようにお願いします。
	（昼夜間）午前 9 時 ～ 午後10時 ※施設管理上、夜間利用は午後9時30分までの 終了にご協力をお願いします。		
休館日	毎月第三月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から1月3日まで）		

【ご利用案内】

項目	内容
利用料金	<ul style="list-style-type: none">・利用料は利用許可を受けた時に即納もしくは、来館または電話による利用申込み(予約)から10日以内(利用日の1か月以内の利用申込みは7日以内)にお支払い願います。・事前連絡なく、利用申込みから10日以内(または7日以内)にお支払いがない場合、利用申込みをキャンセルさせていただく場合があります。・利用当日は必ず「利用許可書」をご持参願います。
利用変更	<ul style="list-style-type: none">・利用変更は、利用日の3日前までに「変更申請書」を提出願います。・変更は1回とします。過去日に遡っての変更はできません。・変更による過納額は返還しません。不足が生じた場合は不足額を徴収します。
利用取消	<ul style="list-style-type: none">・利用料は返還しません。但し、利用日の1か月と1日前までに取消申請した場合は利用料の8割を返還します。(「利用許可書」と発行している場合は「領収証」を添付)
連続利用日数	<ul style="list-style-type: none">・連続3日間を超えて利用することはできません
抽選	<ul style="list-style-type: none">・講堂は6か月前、会議室は3か月前(講堂と同時利用は6か月前)の応当日の午前9時に事務室前で抽選を行います。(入館：8時45分)・抽選参加者は1団体1名とします。・抽選日が休館日の場合は翌日抽選、年末年始分は1月4日に抽選を行います。
全館利用	<ul style="list-style-type: none">・キッズダンス、吹奏楽、和太鼓等、歓声や大きな音出しを伴う催し物は、「全館利用」をお願いします。 <p>注)指定場所以外での発声練習、楽器演奏等はありません</p>
下見 事前テスト	<ul style="list-style-type: none">・下見や音響、照明等の事前テスト等ご希望の場合は、お問い合わせ願います。・音響、照明等の事前テスト等の場合も利用料金が発生する場合があります。・パソコン、私製CD等は事前に接続確認、音出し確認等をお願いします。
仕込図	<ul style="list-style-type: none">・講堂ご利用の場合、利用日の1か月前までに「仕込図」の打合せを行います。 <p>(打合せ内容) イベントスケジュール、舞台配置図、ご利用設備等</p>
避難誘導員	<ul style="list-style-type: none">・災害などの緊急時には、避難誘導等のご協力をお願いします。・避難誘導員は参加者50名につき1名の選出をお願いします。
その他	<ul style="list-style-type: none">・鶴見公会堂に駐車場はありません。西友様の駐車場を割引でご利用になれます。・車両での荷物搬入は、フーガI管理組合へ10日前までに届出をお願いします。

各部屋のご利用人数・上限等

<施設ご利用にあたって>

- ・業種別ガイドラインを遵守し、三つの密の回避や入場整理など、基本的感染防止対策を徹底願います。身体的距離の確保、マスク着用、手洗い、3密回避等。
- ・各部屋の利用人数・上限は、感染防止対策が徹底されていることを条件に100%以内とする。

利用施設		内容	ご利用人数・上限
講堂	舞台	歓声、大声あり キッズダンス、詩吟、吹奏楽等	人との間隔はできるだけ2m(最低1m)空け、可能な限り正面は避けて下さい。
		歓声、大声なし	感染防止対策を徹底してご利用願います。
	移動席	歓声、大声あり キッズダンス、詩吟、吹奏楽等	人との間隔はできるだけ2m(最低1m)空け、可能な限り正面は避けて下さい。
		歓声、大声なし	定員の100%以内(224人) 感染防止対策を徹底してご利用願います。
固定席	歓声、大声なし	定員の100%以内(343人) 感染防止対策を徹底してご利用願います。	
会議室等		歓声、大声あり	講堂をご利用願います。
		歓声、大声なし	各部屋の定員の100%以内 感染防止対策を徹底してご利用願います。

<注> 指定場所以外での歓声、大声、楽器演奏等はできません。固定席、ロビー、通路、会議室等は不可。

各団体のガイドライン(例)

日本吟剣詩舞振興会「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」

合唱・吹奏楽等の「感染拡大防止ガイドライン」



前後2m



左右1m



合吟の際は 前後2m以上、左右1m以上の間隔をあける。マスク着用を推奨。

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスク**を着用する。ただし、**夏場は、熱中症に十分注意**する。
 - 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「**3密**」の**回避（密集、密接、密閉）**
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ませます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 対面での打合せは換気とマスク